

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年3月27日

事業所名: チャイルドケアハースラーニング

アンケート期間: 2023年2月10日 ~ 2023年3月3日

		はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋を用途にあわせ区切れるようにしてある ・部屋を区切れることもあり、広いスペースとなっている ・扉があり、3部屋に区切り工夫している 	スペース上、問題が起きれば迅速に解決していきます。
2	職員の配置数は適切であるか	3	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・新しくスタッフを入れてもらっても、育成中に古いスタッフがやめるといった偶然が多い。正社員の予定公休の変更が多い。パート職員も具合が悪かったり勤務時間が夕方までだったりするので、人員のやりくりを工夫している ・安全に、より充実した支援が行えるよう職員の数にゆとりがあると良い 	新入社員やパート職員を増員し職員不足は解消されたので、新しいスタッフの育成と利用児童の組み合わせを工夫し、職員の配置人数が少なくても支援に影響が出ないようにしていきます。
3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所と比べると、特に構造化については徹底できていない。 ・入り口、ガラス引き戸に10センチ以上の段差があり、危険である ・ロッカー番号が分かりやすいように、写真と番号で提示している 	部屋の仕切りを有効に使い、段差については児童が怪我のないよう職員が注意して介助していきます。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋が区切れるので、活動にあわせて対応している ・掃除を徹底したい。またアルコールや消毒を促す ・フラットに座りやすいように、ベンチやマットを置いている 	清掃には常時心がけ、清潔で安全な空間を保つようにしていきます。また、活動内容により部屋の区切り方も工夫していきます。
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談に管理者だけでなくスタッフが多く出席できるとよい。担当者会議が開かれない ・目標設定を自分で立てられていない 	PDCAサイクルに関して、管理者とスタッフで認識の差があり理解に乏しいスタッフもいるので、全員がPDCAサイクルの仕組みからしっかりと理解でき、充実させるようにしていきます。
6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者評価は実施しているが、要望が少なく無記名なので要望が実現しにくい ・保護者の方の意見をよく聞くようにしている 	今まで以上に保護者様との適切でより良い関係性を保ちながら、家族支援も充実させるべく定期面談以外にも電話や訪問等の支援も行っています。
7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0		これからも詳しい発信に努力していきます。
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	0		これからも外部評価をつづけ、業務改善につながるよう努力していきます。
9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・気になったことは言語聴覚士や管理者クラスへ直接話し聞いたり、何気ない会話の中で解決できる環境にはある。 ・みるようにしている ・月々にある研修に対し、より多くのことが学べている 	職員数の充実に努力し、療育支援の業務の中でも研修に参加する余裕を持てるよう調整しながら、リタリコのZoom研修や他開催の研修など、スタッフ一人ひとりが興味を持った研修に自発的に参加できるよう努めていきます。
10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談を丁寧におこない、面談時だけでなく送迎時や電話など保護者と密に連絡を取りながらアセスメントをしっかりととり、計画書を作成している 	アセスメントシートが重度心身障がい児向けの傾向が強い内容になっているため、当該事業所の利用児童用に作成し直し、今後も利用児童一人ひとりのニーズや課題に沿った計画書を作成していきます。
11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングなどで情報共有して製作されている 	これからも標準化されたアセスメントツールを使用し児童の把握に努めていきます。
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・多事業所、学校担任と情報交換をしている ・支援の仕方をもう一度学んでいきたい ・月々のミーティングで話し合っている 	各方面の支援者と連携しながらご家族支援にも寄り添った支援計画をたて、具体的な支援内容を設定していきます。
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の仕方をもう一度学んでいきたい ・毎日の朝礼や児童の様子を話し合っている 	計画書の重要性を把握し、計画書に沿った支援を目指すよう、計画書に対する職員の意識が向上していくようなMTGを心がけ実施していきます。

14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一日のスケジュールがある程度決まった上での担当制で行なっている。利用児童によってできるかできないかなど、他スタッフに相談することもある ・活動内容はカレンダーとして作成しているが、その日の利用者により内容を変更したりしてチームで意識その日のリーダーだけでなく活動内容を考えている 	これからも活動プログラムの立案をチームで行っていきます。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動リーダーを日割りできめている ・リーダーを決めて、子どもが楽しめるプログラムを毎日提供している ・曜日ごとにその日のリーダーが活動を考え、楽しく行えるよう考えている 	これからも日々のリーダーを決め、毎日リーダーが変わることで、活動内容が多様化するよう努力していきます。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・平日は毎日集団活動を行ってから個別の時間をもうけている ・子どもの人数をみて、日々のプログラムを組んでいる ・集団行動と太田ステージなど個別のものとの組み合わせで作成されている 	短期目標、長期目標に個別と集団の支援が適合された計画書を作成していきます
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝ミーティングを行なっている ・アドバイスもしあっている ・毎日朝礼の時に活動内容と支援方法を伝えて時間を設けている 	当日、出席していないスタッフのため申し送りノートの内容を充実させていきます。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その日に時間がないため、朝礼時や別なところで行っている ・パートの方も多く終業時間がまばらなため、翌朝のミーティングしかできていない。必要なその日の出来事や伝達事項はメールにて共有している ・明日に生かせるようにその相談もできている ・注意しないといけない児童や児童の様子を振り返り、次回につなげられるよう話している 	先に退勤するパート職員が当日の振り返りに参加できないため、申し送りノートの充実と確認の徹底をしていきます。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートは毎日書き保護者様へお渡ししているが、個別支援の記録が毎日全員記録できていない ・太田ステージの個別の様子や活動時の様子を記録にとっている 	当日の利用児童全員、毎日支援経過が記入できていないが、できるだけ多くの児童の支援経過を連絡帳以外にも記録していきます。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングなどで情報共有できている 	これからも保護者面談とPDCAサイクルで丁寧な計画書を作成していきます
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・STが前回行かせて頂いた 	管理者のみでなく全員が多く参加できるようにしていきます。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	1	0		相談支援員、学校、家庭、保育園、多事業所以外には連携していないため、さらに連携機関が広がるよう努力していきます。
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	0	6		該当しない
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	0	6		該当しない
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え時に少しでも情報共有できると良い ・保育園、幼稚園の様子を毎日迎え時に聞いている 	今後も支援内容の情報共有に努めていきます。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・トワイライトにお迎えの児童が多く、担任の先生から申し送りが聞けていない児童がいる ・相互理解を図る機会が欲しい ・毎日の迎えの時は様子を学校側に聞いている 	今後も支援内容の情報共有に努めていきます。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の事業所としか連絡をとりあえていない ・参加する機会が欲しい 	限られた事業所としか交流がないため、交流を広げていき専門機関との連携にも努力していきます。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・参加する機会が欲しい 	取り入れていけるよう努力していきます。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・参加できる時間がほしい 	積極的に参加できるようにしていきます。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様にはできるだけメールではなく直接電話をし、声をきいて話すことを心がけている ・伝えたいことをまとめて伝えられている ・送迎の際に伝えている 	送迎時の時間を大切に、丁寧な申し送りを毎回続けていきます
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の悩みや不安なことを聞いて、職員間で共有している 	保護者からの希望や相談には迅速に対応できているが、こちらからの発信が少ないのが現状です。今後は発信の機会を増やせるよう努力していきます。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に伝えている 	今後も継続して丁寧な説明を行っていきます。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様からの相談ごとを親、加配経験から話しをし、難しい質問は職員間で確認話し合ってお話をする 	今後も継続して丁寧な説明を行っていきます。

34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0		今後もしっかり時間をとり、丁寧に相談支援も継続していきます。
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	5	0		保護者同士の連携は事業所として支援できていないため、保護者からの要望も伺いながら対応していきます。
36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・上長に相談し、職員間で共有し、対応している	今後も即対応すること、丁寧に向き合う気持ちを大切に努力していきます。
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・インスタで行事予定を伝えている	日々の活動内容が楽しく閲覧いただけるインスタを継続して行っていきます。
38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	・外部にもれないように、シュレッターをかけている	個人情報については、今後も十分に注意していきます。
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0		今後も保護者との意思の疎通や情報伝達に努力していきます。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	0		地域活動を意識した活動を工夫していきます。
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	0		保護者様への説明をさらに詳しく行っていきます。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	・月々、避難訓練を行っている	インスタの発信や報告を丁寧に言い、保護者様の認識が向上するよう実施の様子を詳しくお知らせしていきます。
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	0	・全員に予防接種履歴の書類を記載してもらっている	今後も確認をしっかりと児童の状況を職員間での共有、確認をしていきます。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	・医師からの診断やどのような点を気をつけるか良いか保護者様と連携している	今後も、しっかりと児童の状況の確認と対応をしていきます。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	・作成した後、危険な点を職員間で話し合っている	今後も継続し、内容確認と再発防止に努めていきます。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0		今後も、職員の研修機会を確保するなど努力していきます。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	0	・十分説明し、計画書の作成を行っている	今後も子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載を徹底していきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年3月27日

事業所名: チャイルドケアハースラーニング

アンケート期間: 2023年2月10日 ~ 2023年3月3日

	チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	・部屋を区切ることが出来る扉がついているので活動によって分けている	スペース上、問題が起きれば迅速に解決していきます。
2	職員の配置数は適切であるか	2	5	0	・スタッフ数にもっとゆとりがあると、更に安全に充実した支援が行えると思う	新入社員やパート職員を増員し職員不足は解消されたので、新しいスタッフの育成と利用児童の組み合わせを工夫し、職員の配置人数が少なくても支援に影響が出ないようにしていきます。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	0	・玄関から活動部屋に入室時の段差	部屋の仕切りを有効に使い、段差については児童が怪我のないよう職員が注意して介助していきます。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	0		PDCAサイクルに関して、管理者とスタッフで認識の差があり理解に乏しいスタッフもいるので、全員がPDCAサイクルの仕組みからしっかりと理解でき、充実させるようにしていきます。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0		今まで以上に保護者様との適切でより良い関係性を保ちながら、家族支援も充実させるべく定期面談以外にも電話や訪問等の支援も行っていきます。

6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0		今後も会報やホームページ等の公開をつづけていきます
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1	0		これからも評価結果を業務改善につなげていきます。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	・内部研修で得るものが多く勉強になった	職員数の充実に努力し、療育支援の業務の中でも研修に参加する余裕を持てるよう調整しながら、リタリコのZoom研修や他開催の研修など、スタッフ一人ひとりが興味を持った研修に自発的に参加できるように努めていきます。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	・職員間で話し合い分析をしている	アセスメントシートが重度心身障がい児向けの傾向が強い内容になっているため、当該事業所の利用児童用に作成し直し、今後も利用児童一人ひとりのニーズや課題に沿った計画書を作成していきます。
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0		今後も使用し、状況を把握していきます。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	・担当制だが、ある程度スケジュールが決まっている。困った時は他スタッフに聞いている	今後も全員で協力し活動プログラムの立案をしていきます。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・リーダーが活動内容を考え、楽しく行えるよう考えている	今後もスタッフ全員で毎日活動内容の確認を朝のミーティングにて行い、こどもたちが楽しめる内容にしていけます
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	・きめ細やかにしたいが、職員の人数が不足、きめ細やかには出来ずにいる	今後も、その日のその日に応じて過ごし方を設定していきます。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	・毎朝ミーティングを開催し、今日の活動内容をリーダーから説明をうけ、その際話し合いをして内容を変更したり注意すべき児童に対して申し送りしている ・個別、集団から今日の課題があるかどうかをミーティングの中で話し合い、作成している	今後も一人一人に寄り添った計画を作成していきます。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	・毎日朝礼の時に活動内容を伝え共有している	今後も毎日継続していきます。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	0	・退勤時間が活動直後のことが多く、振り返りができない。日を改めて行っている	退勤時間にバラつきがあるので、送りノートの内容を詳しくしていきます。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	・太田ステージや自由時間など利用者の様子を記録している	連絡帳以外に毎日全員の支援経過の記載は難しいが、できるだけ多くの支援経過を記載し、支援の改善につなげる記録となるよう努力していきます。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	・最低でも半年に一度保護者様と面談をし、そこでモニタリングをおこない保護者様とともに見直しを行なっている	今後も継続していくが、相談があればそのたびに面談の機会を設けていきます。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	1	0	・複数ではない日もある。特に土日	平日も集団・個別活動以外に外出もできるだけ支援していけるよう努力していきます。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	7	0	0	・前回はSTが参加した	管理者だけでなくスタッフ全員が管理者に同行し、会議の経験ができるようにしていきます。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	・学校での先生と話す機会がない ・保護者様よりお便りを頂いたり、メールや口頭で連絡をしてもらっている	お迎えのついでではなく、学校の先生に事前にアポをとり管理者が情報共有する時間を設けるようにしていきます。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	0	5		該当なし

23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	0	・日々の様子をお迎えの際に聞いている	該当なし
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0	・デイでの様子、注意点、過ごし方など細かく伝えている	今後もしっかりと支援内容の経過等を説明し、移行後も相談に乗るよう努力していきます
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	0		相談支援員、学校、家庭、保育園、多事業所以外は連携していないので、さらに連携機関が広がるよう努力していきます。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	0		交流の機会がないので、どのような交流が望ましいか検討していきます。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	4	0		できていないので、今後は積極的に参加できるように努力していきます。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・送迎時にお話を伺い、様子を伝えている	今後も保護者様との共通理解が持てるよう、しっかりとコミュニケーションをとっていきます。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3	0		ニーズのあった保護者様には対応しているが、ペアトレへの取組は受け身であるので、事業所として発信を多くしていきます。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	・契約時に伝えている	今後も丁寧に説明していきます。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	・親や、加配経験の立場からお話をし、お母さんが安心出来るように対応している	誠心誠意、全職員が対応しています。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	0		保護者同士の連携を事業所として支援はしておらず、今後保護者様の要望を伺いながら対応していきます。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・とくにいまのところ苦情はない ・上長に相談し、適切な対応をとっている	今後も苦情がないよう努力し、もし苦情が出た場合は迅速かつ適切に対応していきます。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・インスタに載せたり、行事予定表を配ったりと利用日のスケジュールを伝えている	今後も事業所のインスタグラムの充実に努力していきます
35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0		今後も十分に注意していきます。
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0		今後も十分な配慮をもって保護者様の支援にもあたっていきます。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	0		地域活動を意識した、活動を工夫していきます。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	・保護者様には周知されていない ・契約時の書類に記載している	保護者様への説明をさらに詳しく行っていきます。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	・毎月避難訓練を実施している	インスタの発信や報告を丁寧に言い、保護者様の認識が向上するよう実施の様子を詳しくお知らせしていきます。

40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0		今後も職員の意識を高め、適切な対応をしていきます。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	・見学時や計画書の説明時に記載されていることを説明している	今後も計画書に記載し、保護者様に説明していきます。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	・保護者様より注意点を詳しく聞き、対応している	今後も該当児童がいる場合は、しっかりと慎重に対応していきます。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	・作成した後、職員間で話し合い、危険のないように十分気をつけている	今後も内容確認、再発防止を徹底し共有していきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。